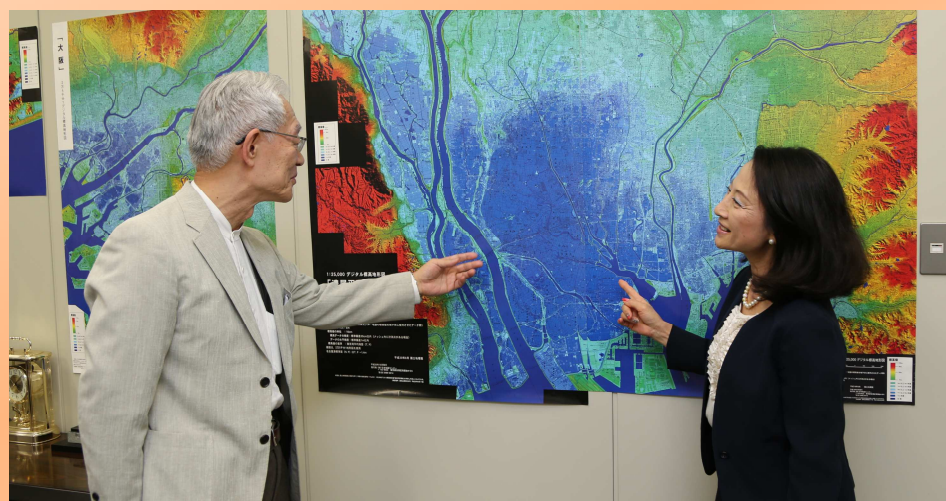


表彰者名：青山 俊樹（千葉県柏市）

平成16年に日本河川協会の理事に就任されて以来、河川行政に長年携わってこられた見識に基づき、16年間にわたり理事又は常任理事として、協会の適切な運営及び発展に貢献された。



平成30年日本河川協会定時総会時の理事会にて
仮議長を務める青山俊樹氏（写真前方中央）



ダムインタビュー（59）青山俊樹さんに聞く
「相手を説得するのではなく、
相手がどう考えているのかを聞くことに徹すれば、自然に道は開けてくる」

日本ダム協会ホームページより提供
ダム便覧 -（テーマページ目次）- インタビュー・座談会 -

表彰者名：大島 一哉（東京都中野区）

平成28年に日本河川協会の理事に就任されて以来、建設コンサルタント業界において長年指導的立場で勤務してきた見識に基づき、4年間にわたり理事として協会の適切な運営及び発展に貢献された。



平成28年日本河川協会の定時社員総会に出席する大島一哉氏（写真中央）



平成30年秋の叙勲 旭日小綬章を受章された大島氏



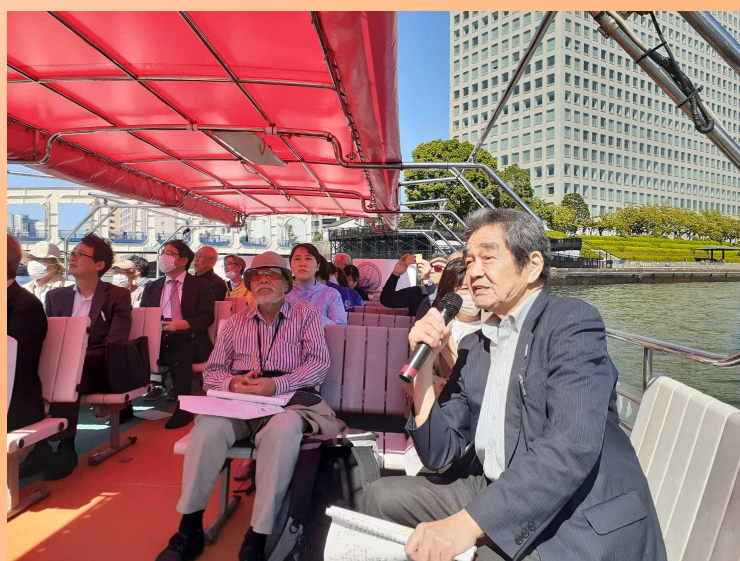
1969（昭和44）年
釜無川縦断測量助手（22歳）
新入社員の頃の大島氏

表彰者名：松田 芳夫（東京都目黒区）

平成10年に日本河川協会の理事に就任されて以来、河川行政に長年携わってこられた見識に基づき、26年間にわたり理事、副会長そして会長として、協会の適切な運営及び発展に貢献された。



平成29年11月6日 理事会現地視察（左手前が松田氏）



第209回河川文化を語る会
船上講演師を務める松田氏



令和4年度定時社員総会
会長挨拶

表彰者名：久住 時男（新潟県見附市）

平成20年に日本河川協会の理事に就任されて以来、市長として地方行政に携わってきた見識に基づき、12年間にわたり理事として協会の適切な運営及び発展に貢献された。



水害サミットの発起人
河川情報センターの評議員
国土交通大学校危機管理講師
川に学ぶ体験活動協議会（RAC）代表理事等
河川関係で多くのご功績を残され
2022年には国土交通大臣功労者表彰を受賞

平成27年度定時社員総会時の理事会に出席する久住氏



白岩南陽市長（水害サミット世話人）に市長室で説明中の久住時男氏